

平成 29 年 10 月 12日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 北海道釧路湖陵高等学校・宮澤宜法
2. 講師氏名: Felix E. FEITEN 博士 (Mr.)
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 29年 10月 6日 (金) 13:20~15:10
5. 参加生徒: 2年生 40人、 1年生 1人、 3年生 1人 (合計 42人)
備考: (例:理数科の生徒) 理数科の生徒
6. 講演題目: Investigating Catalysts - A German Chemist's Experiences
7. 講演概要:
母国の紹介、科学者になった動機について。
触媒の研究について。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 10 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
事前にキーワードリストと講演の概略を送って頂き、キーワードリストを調べ、講演の概略、研究の要約を学んだ。
10. その他特筆すべき事項:
なし